

北海道テニス協会

会場における注意

2025年度からコード オブ コン、ダクト(コード) ルールブック P134~145 を、「北海道テニス協会主催・主管ジュニア大会」と「JTA 公式トーナメント競技規則」を採用するトーナメントに適用する。

スポーツマンシップを高揚させ、コートマナーおよび諸規則の遵守に努めましょう。

(1) ルールを守っていただく対象者

- ① 選手だけでなくコーチも対象となります。
- ② コーチには、指導者・保護者・応援者も含まれます。

(2) 守らなければならないルール

- ① 試合でのコード 1)~18) P134~145
- ② 特に16)「コーチングおよびコーチ」P141~にご注意ください。
 - ・試合中、コーチは選手に対するアドバイスを行わない。
 - ・コーチはセルフジャッジに対する判定への正誤を発言してはならない。
 - ・試合中あるいは会場内で、相手選手、審判、観客、役員などに対して言葉や態度で侮辱や暴力を振るってはならない。
 - ・チーム対抗戦で、キャプテンによる悪質なコード違反
- 18)「チーム戦での妨害応援」相手チームへの妨害応援の禁止

(3) ルールを守らない場合への対応

- ① ルールが守られないケースのある場合、審判(ソロチェアアンパイア・ロービングアンパイア)に報告し対応を求める。
- ② 審判はルール違反が確認された場合、ポイントペナルティ制度に基づき対応する。

(4) ポイントペナルティ制度に関して

*選手だけでなくコーチ(指導者・保護者・応援者)に対しても適応する。

- ① 1回目の違反:警告を言い渡す。
- ② 2回目の違反:選手は1ポイント失う。
- ③ 3回目の違反:選手は1ゲームを失う。
- ④ 3回目以降の違反:違反の度に失格を与える場合がある。
- ⑤ 重大または悪質なルール違反の場合、1回目であっても選手は失格となり、コーチ(指導者・保護者・応援者)には会場からの退場を命じる事がある。
- ⑥ チーム対抗戦でのキャプテン悪質な行為には、1・2回目は警告、3回目は退場
試合中の代理人は認められない。
- ⑦ チーム対抗戦での悪質な応援に対しては、応援している team に
1回目の違反・警告、2回目以降:その都度ポイントペナルティを科す。 18) P142